

# 洗足学園中学高等学校

中学入試

住所	川崎市高津区久本2-3-1	電話		FAX	
URL	<a href="https://www.senzoku-gakuen.ed.jp/">https://www.senzoku-gakuen.ed.jp/</a>				
帰国生受け入れ開始年度	1989年				
2019年度帰国生在籍数	中学1年:40人 中学2年:42人 中学3年:35人				
帰国生のための部署/担当	ネイティブディレクター 秋谷真秀 先生				

帰国生入試について	
出願資格・条件	2007年4月2日～2008年4月1日に生まれた女子
出願書類	海外最終滞在1年分の成績のコピー
帰国生の編入試験について	
出願資格・条件	特になし
出願書類	海外最終滞在1年分の成績のコピー
募集	欠員補充のみ 中1 中2 中3 高1 高2 高3
実施時期	7月 12月 3月
帰国生に対する配慮	
<p>洗足では、英語力や特別な経験、国内にはない教育などにより形成された帰国生の貴重な特性をさらに伸ばし、弱点が適切に補強されていくように、個々に対応した細やかな指導を行っています。教科指導として英語の授業では、本校のELL教員が担当し、アメリカの中学高校の標準カリキュラムに沿って組み上げられたシラバスに基づいて授業を進めていきます。大学受験に必要な文法等の授業には日本人教員が当たり、極めて高い総合的英語力を完成させていきます。本校に入学してくる帰国生は、潜在的に高い能力を有しており、適切な環境と指導によって、特性を消すことなくその能力をいかようにも伸ばしていけることを、私たちは多くの経験を通して知り抜いています。</p>	
クラス配置・一般生との位置づけ	
<p>帰国生は1学年250名前後のうち、40名前後が在籍。6クラス中2クラスに分けてクラス編成を行う。一般生との混合クラスとなる2クラスは帰国生20名前後、一般生23名前後が在籍する。帰国生がマイノリティーにならず、伸び伸びと生活できる環境である。</p>	
帰国生への学習指導	
<p>英語の授業に関しては取出し授業を行い、アメリカ・カナダの現地校と同レベルの授業を行っている。教師からの一方通行の授業ではなく、意見を出し合いながらディスカッションを頻繁に行っている。また、週1回TOEFLの対策講座を無料で実施している。英語以外の授業は一般生と共に受けている。</p>	
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など	
<p>TOEFL講座 帰国生は全員 必修週1回、無料</p>	
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと	
<p>過去問題にしっかりと取り組み、対策を行うことが重要です。</p>	
帰国生の卒業後の進路・進学状況について	
<p>東大2名 一橋大2名 筑波大1名 東京医科歯科大1名 東京外語大1名 信州大1名 慶應義塾大27名 早稲田大21名 上智大14名 明治大13名 青山学院大8名 立教大6名 中央大5名 法政大6名 Boston University1名 Carleton College1名 DePauw University1名 Grinnell College1名 Kalamazoo I College1名 Knox College1名 Middlebury College1名 Swarthmore College1名 University of California Davis1名 Wesleyan College1名 Yale-NUS1名 その他多数</p>	
留学制度や海外大学進学支援体制について	
<p>語学研修(中3～高2)・留学(中3～高2)</p>	
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ	
<p>洗足学園は帰国生がその特性を生かし、英語力だけではなく総合的な力を育む環境があります。是非一度学校に足をお運びください。</p>	